

製品名: LPD リパーゼウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13391**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	53kDa

抗原情報

遺伝子名	LIPI
別名	LIPI; LPDL; PRED5; Lipase member I; LIPI; Cancer/testis antigen 17; CT17; LPD lipase; Membrane-associated phosphatidic acid-selective phospholipase A1-beta; mPA-PLA1 beta
遺伝子 ID	149998.0
SwissProt ID	Q6XZB0
免疫原	抗血清はヒト LIPI 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 289-338

背景

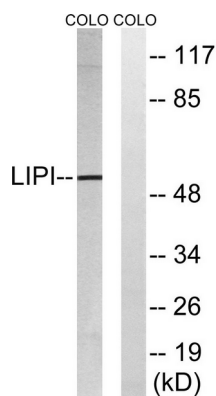
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ホスホリパーゼであり、ホスファチジン酸を加水分解してリゾホスファチジン酸を

生成します。この遺伝子の欠陥は、家族性高トリグリセリド血症の感受性の原因となります。この遺伝子は、ユーイング家系腫瘍細胞でも高発現しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2014年12月]、疾患：LIPIの欠陥は、家族性高トリグリセリド血症の感受性の原因となる可能性があります [MIM:145750]。家族性高トリグリセリド血症は、血漿中の超低密度リポタンパク質 (VLDL) 濃度が上昇する一般的な遺伝性疾患です。これは、心臓病、肥満、膵炎のリスク増加につながります。、酵素調節：パナジン酸ナトリウムによって阻害されます。、機能：ホスファチジン酸 (PA) を特異的に加水分解し、リゾホスファチジン酸 (LPA) を生成します。、PTM：DNA 損傷時にリン酸化されます (おそらく ATM または ATR による)。、類似性：AB 加水分解酵素スーパーファミリーに属します。リパーゼファミリー。、細胞内局在：脂質ドラフトと関連する可能性があります。、サブユニット：ヘパリンと高い親和性で相互作用します。、組織特異性：精巣で発現します。精子の結合部でのみ発現します。、

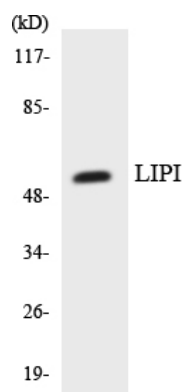
研究分野

-

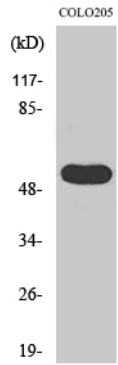
画像データ



LIPI 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



LIPI 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



LPD リパーゼポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析